

土砂災害防止月間の取り組み 【6月1日～6月30日】 ～みんなで防ごう土砂災害～

地球温暖化に伴う気候変動により、大雨の頻度も増加する可能性が高く、土砂災害の増加・激甚化が懸念されています。

そこで国土交通省と各都道府県では、毎年6月を「土砂災害防止月間」と定め、土砂災害の防止と被害の軽減の重要性について認識し、理解を深めてもらうために様々な取組を実施しています。

☆長野原出張所の取り組み

長野原出張所では、管内の小学4年生を対象にした砂防施設見学会を実施し、長野原町と嬭恋村の5校、計116名の児童に参加していただきました。

当日は、現場見学に加え警察署や消防署などの見学を通して、砂防施設の役割などを含めた防災について、一日楽しく学習することができました。



【谷沢川第五砂防堰堤工事】



三原床固群



吾妻西部消防署



長野原警察署



土石流模型実験



百年石

ヤマメの稚魚放流

